## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

2002-216460

(43)Date of publication of application: 02.08.2002

(51)Int.Cl.

G11B 27/00 G11B 20/12 H04N 5/85 H04N 5/92

(21)Application number: 2001-007898

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO

LTD

(22)Date of filing:

16.01.2001

(72)Inventor: IKEDA KO

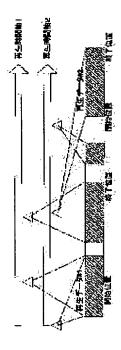
YAGI TOMOTAKA NAKANISHI NOBUO

### (54) INFORMATION RECORDING MEDIUM

#### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an information recording disk having reproduction path information with which simultaneous reproduction for a plurality of sequences can be specified.

SOLUTION: The reproduction path information permits the specification of the reproduction timing of sequences and information which specifies the reproduction range of the sequences. Thereby, a plurality of sequences to be simultaneously reproduced can be specified in the same reproduction path. Besides, postrecording is realized by performing the simultaneous reproduction of voice sequences together with video sequences, and multi-angles or multi- views can be realized by simultaneously reproducing a plurality of video sequences in the same time zone. Since such a plurality of time-axis information can be set for each reproduction time-axis, it is possible to create play list information for reproducing video data in an arbitrary order by a method different from the prior art.



### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2002-216460 (P2002-216460A)

(43)公開日 平成14年8月2日(2002.8.2)

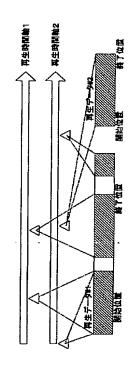
(51) Int.Cl. <sup>7</sup>		識別記号	FΙ	テーマコード( <del>参考</del> )	
G11B	27/00		G11B 27/0	00 D 5C052	
	20/12		20/	12 5 C O 5 3	
		103		103 5D044	
H04N	5/85		H04N 5/8	85 Z 5D110	
	5/92		5/9	92 H	
				未請求 請求項の数2 OL (全 7 頁)	
(21)出願番号		特願2001-7898( P2001-7898)	(71)出願人 0	類人 000005821	
			#	松下電器産業株式会社	
(22)出願日		平成13年1月16日(2001.1.16)	大阪府門真市大字門真1006番地		
**			(72)発明者 湘		
				大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器	
				金業株式会社内	
			(72)発明者 7		
				大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器	
				<b>産業株式会社内</b>	
				100062144	
			' ' ' ' ' ' '	弁理士 青山 葆 (外1名)	
			7	开理工 有山 保 UNIA/	
				最終頁に続く	

#### (54) 【発明の名称】 情報記録媒体

### (57)【要約】

【課題】 複数のシーケンスに対し、同時再生を指定可能な再生経路情報を有する情報記録ディスクを提供する。

【解決手段】再生経路情報は、シーケンスの再生範囲を指定する情報とともにシーケンスの再生タイミングを指定可能とする。これにより、同時再生される復数のシーケンスを同一の再生経路中で指定することができる。また、映像シーケンスとともに音声シーケンスを同時再生することによりアフレコを実現したり、複数の映像シーケンスを同じ時間帯に同時に再生することによりマルチアングルあるいはマルチビューを実現することが可能となる。このような時間軸情報を再生時間軸ごとに複数設定することを可能とし、従来とは異なる方法で任意の順序で映像データを再生するプレイリスト情報を作成することが可能となる。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】再生対象データが含まれるデータ領域と前記再生対象データの再生順序を指定する再生順序管理情報からなり、前記再生対象データは属性どとに一つのブロックとしてデータ領域に記録されており、前記再生順序管理情報は一個以上の再生開始点情報によって構成され、前記再生開始点情報は再生するデータブロック及び前記データブロック中の再生開始位置と再生終了位置、前記再生開始位置と前記再生終了位置によって指定された前記データブロック中の範囲の再生を開始する再生時 10 刻を示す再生開始時刻情報によって構成されることを特徴とした情報記録媒体。

【請求項2】請求項1記載の情報記録媒体において、上記再生順序管理情報が再生開始時刻情報とデータブロックにおける再生範囲を指定する再生範囲管理情報に分割され、再生開始時刻情報から再生範囲管理情報への参照を可能としたことを特徴とした情報記録媒体。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は書き換え可能な情報 20 記録媒体であって、特に動画データおよび音声データなど様々のフォーマットのマルチメディアデータが記録される情報記録媒体に関する。さらに、本発明はそのような情報記録媒体に対して情報の記録、再生を行う装置及び方法に関する。

#### [0002]

【従来の技術】近年、CD-ROM、DVD(Digital Versatile Disc)-ROMなどの光ディスクは、コンピュータの情報記録媒体としての利用に加えて、映画等のビデオデータ(以下、AVデー 30 タと呼ぶ)の記録用に活用されている。さらに、記録可能な情報記録媒体として、DVD-RAMディスク(以下DVD-RAMと略す)が実用化されている。

【0003】DVDでは、映像、音声データをMPEG2方式により圧縮し、その圧縮されたデータをプログラムストリーム、もしくはトランスポートストリームの形で記録している。以下、従来のDVDにおいてのプログラムチェーン情報について説明する。

【0004】DVD-ROMにおけるプログラムチェーン情報とは、MPEGストリームの再生単位であるプロ 40 グラムの再生順序を指定する情報である。プログラムチェーン情報を用いることにより、様々な再生方法が可能となる。具体的には、セルと呼ばれる単位データ区間の再生順序や、ナビゲーション情報と呼ばれる、再生に関する情報を含むものである。

【0005】また、DVD-RAMにおいては、DVD を含む。GOPは、MPEG2規格におけるI(Int-ROMのプログラムチェーン情報を拡張し、機器が録 ra)ピクチャ(フレーム内符号化画像)、P(Pre 画時に生成するオリジナルプログラムチェーン情報と、 コーザが独自に生成するユーザ定義のプログラムチェー 化画像)、B(Bidirectionally Prン情報を持つことができる。これにより、ユーザ独自の 50 edictive)ピクチャ(フレーム間双方向予測符

再生方法を決定することができる。

#### [0006]

【発明が解決しようとする課題】従来のプログラム管理情報は、プログラムチェーン情報(以下PGCと略す)の名称が示すとおり、一続きのプログラムの並べとして定義され、同時に複数のプログラムを再生することは考慮されていなかった。そのため、オリジナルの映像とアフレコした音声を同時に再生する場合や、オリジナルの映像と解説の映像などを同時に再生する場合に、管理情報を定義する手段がなかった。

【0007】との発明によって、動画や音声などのデータオブジェクトを再生時間軸上の任意の時間帯に配置できるため、より簡単に且つ複数ストリームの同時再生も考慮した、プログラム再生順序管理情報を生成することが可能となる。

#### [0008]

【課題を解決するための手段】前述の課題を解決するために、本発明の情報記録媒体は従来のプログラム管理情報に代わる新しい管理方法およびデータ構造により構成される。動画および音声データなどからなる映像データが記録される領域を備えた情報記録媒体であって、映像データの任意の再生区間を指定する情報とその範囲を指定の時刻に再生開始するための再生開始時刻情報により構成される再生開始点情報を備えたことを特徴とする。【0009】

【発明の実施の形態】動画や音声情報などの映像データ を、任意の再生時刻に配置して再生するための管理情報 について説明する。

【0010】映像データはオブジェクトとして、AVデータのストリームを記録した実際のデータと、アクセスするための管理情報から構成されている。オブジェクトは映像データを記録する装置により、一回の連続的な録画ごとあるいはコンテンツごとに一つ生成される。例えば、映画あるいはテレビ番組の全体あるいはチャブターごとに一つのオブジェクトが生成される。

【0011】映像データのオブジェクトについて、DVD-RAMに利用されているVideo Recording規格(以下VR規格と略す)を例にとって説明する。VR規格において、映像データのオブジェクトはビデオオブジェクト(以下VOBと略す)にあたる。VOBは複数のビデオオブジェクトユニット(以下VOBUと略す)によって構成される。1つのVOBUは、映像データの1.0秒以下のAVデータに相当するデータの部分であり、MPEG2規格におけるGOP(Groupof Picture)と呼ばれる映像データ区間を含む。GOPは、MPEG2規格におけるI(Intra)ピクチャ(フレーム内符号化画像)、P(Predictive)とクチャ(フレーム間順方向予測符号化画像)、B(Bidirectionally Predictive)とクチャ(フレーム問題方向予測符

号化画像)のうち、少なくとも1つの1ピクチャを含ん でいる。このことは、GOPの独立再生を可能にしてい る。特に、早送り再生、早戻し再生などの特殊再生や、 指定時刻の再生の場合には、GOP内のIピクチャは再 生対象の画像として抽出され、又は参照画像として抽出 され再生対象とするP又はBビクチャが再生されること になる。

【0012】また、映像データの管理情報として、VO Bの再生時刻とその再生時刻におけるAVデータの位置 の関係を示した、タイムマップと呼ばれるデータ構造を 10 利用することにより、再生時刻を指定して再生すべきA Vデータの位置を効率よく見つけることも可能となる。 タイムマップとはAVデータにおける再生時刻とデータ が格納されている情報記録媒体中の物理的なアドレスと の変換テーブルである。

【0013】前述のような管理情報を用いて情報記録媒 体中に録画されている映像データを、任意の順序および 任意のタイミングで再生を開始するための方法を説明す る。指定した時刻に特定のAVデータを再生するため に、再生時間軸上の任意の点を指定可能な再生開始点情 報102を設ける。図1に示されるように、再生時間軸 101とは番組の単位であるプログラムあるいは任意の 順序にプログラムの全体あるいは一部を並べ直したプレ イリストにおいて、再生開始からの時間をカウントする 時間軸である。通常のプレイリストを作成した際は、O から始まる有限の時間軸が生成される。

【0014】再生開始点情報は、図2に示されるよう に、時間軸上の一点を指定する再生開始時刻201と、 再生するデータを指定するため再生データへのリンク2 02と、再生データ中の再生範囲を指定するの再生開始 30 位置203および再生終了位置204の情報により構成 される。なお、再生開始位置および再生終了位置とは実 際のAVデータが格納されている情報記録媒体中の物理 的なアドレスでもよいし、オブジェクト中の時刻情報で もよい。VR規格を利用する場合、再生データへのリン クは特定のVOBを指定する情報となり、再生開始位置 および再生終了位置はVOB内の時刻を指定し、タイム マップとVOBUの情報により情報記録媒体中の物理的 なアドレスに変換されて、再生すべき映像データの範囲 が特定される。

【0015】この再生開始点情報を用いることにより、 プレイリストにおける時刻を示す再生時間軸上の任意の 時刻に、指定した再生データの全体あるいは一部の再生 を開始することが可能となる。なお、再生開始点情報と して、再生時間軸上の再生開始時刻および再生終了時刻 を指定し、再生データの再生開始位置を指定することに より構成することも可能である。

【0016】図3に示すように、再生時間軸を複数個設 けて、前述の再生開始点情報を各再生時間軸に個別の情 報として用意することにより、オリジナルの映像データ 50 音声データが同時再生されるように設定し、同時再生中

および映像データ管理情報を変化させることなく任意の 順序及びタイミングで再生することが可能なプレイリス トを複数作成することが可能となる。

【0017】図5に示すように、再生時間軸ごとに作成 される再生時間軸情報は、前述の再生開始点情報を管理 し、各再生時間軸に個別の情報を格納する。なお、個別 の情報とは作成した時間軸に固有の名称、作成した日時 に関する情報、時間軸の長さ、時間の精度(27MHz や90kHzなど)、時間軸の開始値、NPT (Nor mal Play Time) の開始値などである。 と れらの情報が再生時間軸ごとに設定可能となることで、 作成するプレイリストどとにタイトルや作成日時を記録 したり、配置する映像の時間精度などが設定可能とな り、また再生時間軸管理情報として時間軸の長さの情報 を持っているため、各オブジェクトデータにアクセスす ることなくプレイリストの再生時間などの情報を得ると とが可能となる。

【0018】前述の再生開始点情報を用いれば、図5に 示すように複数のデータを同時に再生されるように設定 することも可能である。複数のデータが再生される際の 処理は、データの種類や再生機器の性能により様々であ る。例えば、図5における再生データ1が音声を含む動 画データであり、再生データ2が再生データ1と異なっ た日時にアフレコした音声ならば、出力は再生データ1 の動画データと再生データ2の音声データを出力する。 また、再生データ1および再生データ2ともに動画デー タで、ユーザー操作により再生するデータを切り替える ことができれば、簡単にマルチアングルやマルチビュー のプレイリストを作成することが可能である。この際に 再生機器は2つのデータを再生する必要はなく表示され るデータのみ再生し、表示するデータが切り替わったと きに現在の時間軸上の位置から再生する位置を割り出せ ばよい。再生機器に十分な性能があり複数の動画データ を同時に再生できるならば、子画面表示することも可能 である。

【0019】複数のデータを同時に再生する際に、再生 するデータのブレンド率を設定することも可能である。 図5に示すような同時再生の際に、再生データ1が音声 を含む動画データであり、再生データ2が再生データ1 40 と異なった日時にアフレコした音声データであり、再生 機器に十分な性能があり複数の音声データを同時に再生 できるならば、再生データ1の音声データの出力を全体 の20%とし、再生データ2の音声データの出力を全体 の80%とすることにより、アフレコ音声をメインに出 力しながらオリジナルの音声も出力することが可能であ る。

【0020】同時再生するデータのブレンド率を時間変 化させることが可能であれば、図5における再生データ 1の終了直前の区間と再生データ2の開始直後の区間の は音声データのブレンド率が再生データ1から再生デー タ2に徐々に変化するように設定すれば、フェードイン ・フェードアウトの効果を作り出すことが可能である。 また、ブレンド率の変化を時間変化と共に位置的にも変 化させることが可能であれば、同時再生される2つの動 画データの切り替わり点においてワイプなどのエフェク トを作り出すことも可能である。

【0021】前述のブレンド率およびエフェクトの時間 的変化および表示における位置的変化を示すために、新 たにエフェクトデータを作成し、映像データと同様に再 10 生時間軸上に配置することにより、エフェクトデータと 同じ時間帯に再生される1つ以上の映像データに対して ブレンドあるいはエフェクトの効果を持たせることが可 能となる。図9はエフェクトデータのイメージである。 2つの映像データに関してフェードインおよびフェード アウト効果により映像を切り替える際、効果を持たせた い時間分2つの映像の再生が重なるように再生時間軸上 に配置する。その際に2つの映像データの再生が重なる 部分に対して、エフェクトデータ901が重なるように 設定すれば良い。図9(B)はワイプ効果のエフェクト データのイメージである。エフェクトデータには再生デ ータ#1および再生データ#2の表示される領域情報が 記述してあり、エフェクトデータに従って2つの再生デ ータが合成される。また、図9(C)はフェード効果の イメージであり、時間的に変化するブレンド率が示され たエフェクトデータにより、2つの再生データがフェー ドイン・フェードアウトにより切り替わることを示して いる。これらの効果を組み合わせることにより、様々な エフェクトを作り出すことが可能となる。

【0022】再生時間軸上に再生開始点情報を設定し再 30 生データを配置する際に、いくつかの制限を設けること により、再生不可能なプレイリストが生成されるのを防 止する。図10(A)に示すように、再生時間軸上でデ ータオブジェクトが配置されていない空白区間がある場 合、空白区間を切り取り、以降の再生時間軸上の再生開 始点情報内の開始時間情報を修正し、連続して再生デー タが存在するように変更することにより、再生不可能な プレイリストが生成されるのを防止する。あるいは、空 白区間は何もないデータを埋めることにより、管理情報 的には空白区間が存在しないようにする。

【0023】また、同時再生されるデータを配置する際 にもいくつかの制限を設ける必要がある。再生機器の性 能が十分で複数のデータを同時再生可能であったとして も、無限個のデータを同時再生可能なわけではない。そ のため、図10(B)に示されるように、動画データや 音声データあるいはその他のデータを同時に処理できる 性能によって、再生時間軸上の同じ時間帯に配置できる データ数を限定する必要がある。

【0024】前述の再生開始点情報では再生データとし て、動画あるいは音声データなどの時間指定できるデー 50 102 再生開始点情報

タしか指定できず、静止画やデータ放送など時間的に意 味を持たないデータを指定することが不可能である。そ とで再生開始点情報を拡張する。図7が示すように、前 述の再生開始点情報を構成する要素のうち、再生時間軸 上の位置を指定する要素と再生データおよび再生する区 間を指定する要素を個別の管理情報として構成し、関連 づけのためにどちらかにリンク情報701を追加する。 再生データ及びその再生区間を指定する管理情報である セル情報は、データタイプ毎に異なった構成要素からな っても良い。静止画を例にとると、静止画セル情報はデ ータへのリンクと再生開始時間および再生終了時間の代 わりに、データへのリンク702と表示を継続する時間 703により構成される。前述のエフェクトデータの場 合は、エフェクトの効果を指定する要素とエフェクトの 継続時間を記述しておけば良い。再生開始点情報は再生 するデータの種類に影響を受けず、再生時間軸上の再生 開始時間と再生するデータを管理するセル情報を指定す ればよく、再生開始点情報を複数のタイプ用意する必要 はない。なお、再生開始点情報とセル情報を分割せず、

【0025】データタイプが複数あるため、図7 (C) が示すように、管理するセル情報にデータタイプを指定 する項目が必要になる。との項目は再生開始点情報に含 めても可能である。再生機器はセル情報のデータタイプ を判定することにより、実データにアクセスする前にデ ータの種類を特定することが可能になる。

再生開始点情報を再生データタイプに応じて複数のタイ

[0026]

【発明の効果】本発明により、従来の再生順序管理情報 では作成できなかった、同時再生やマルチアングルなど の管理情報を作成できるようになる。

【図面の簡単な説明】

プ用意することも可能である。

- 【図1】 再生時間軸と再生データの関係を示す説明図
- 【図2】 再生開始点情報のデータ構造を示す説明図
- 【図3】 再生時間軸を複数もうけた場合の説明図
- 【図4】 時間軸情報の階層情報を示す説明図
- 【図5】 複数の再生データを同時再生する際の、再生 時間軸と再生データの関係を示す説明図
- 【図6】 再生開始点情報と再生データ管理情報と再生 40 データの関係を示す説明図
  - 【図7】 複数のセルタイプのデータ構造を示す説明図
  - 再生時刻・物理アドレス変換テーブルと再生 データ管理情報と再生データの関係を示す説明図
  - 【図9】 再生時間軸と再生データとエブエクトデータ の関係を示す説明図

【図10】 再生時間軸上に再生データを配置する際の 制限事項を示した説明図

【符号の説明】

- 101 再生時間軸

7

201 再生開始時刻

202 再生データへのリンク

203 再生開始位置

204 再生終了位置

\* 701 リンク情報

702 データへのリンク

再生開始時刻

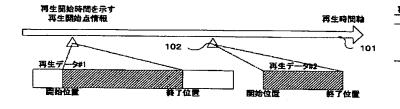
データへのリンク データ再生開始位置 データ再生終了位置

703 表示継続時間

\* 901 エフェクトデータ

【図1】

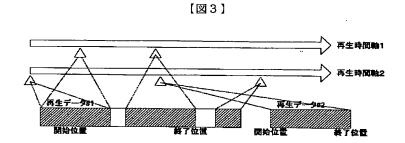
【図2】

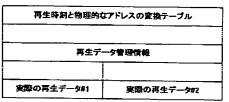


【図8】

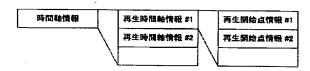
201

202 203 204

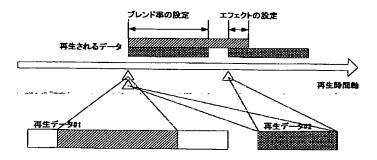




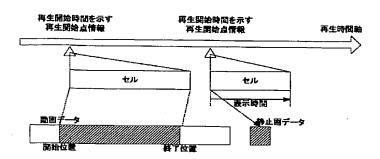
【図4】

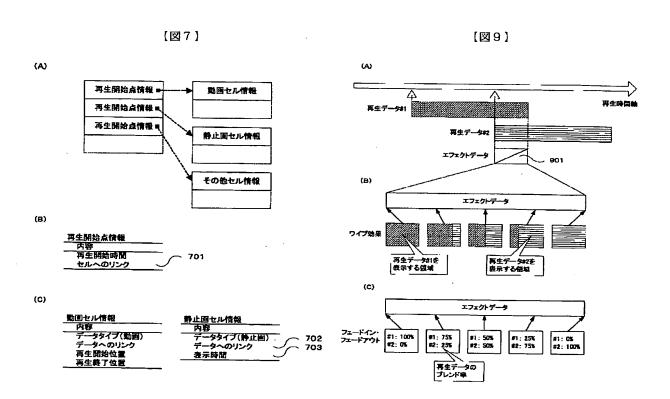


【図5】

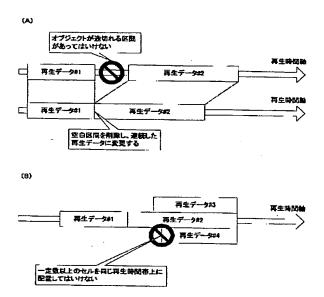


【図6】





### 【図10】



### フロントページの続き

(72)発明者 中西 信夫

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器 産業株式会社内 F ターム(参考) 5C052 AA02 AB03 AB04 CC06 CC11 DD04 DD06 5C053 FA24 GB06 GB07 GB11 GB38 JA01 JA21 JA22 5D044 AB05 AB07 BC06 CC04 DE02 DE03 DE14 DE24

5D110 AA17 AA26 AA27 DA01 DE06